

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団
平成 29 年度事業計画書

1. スペイン舞踊、音楽の人材育成事業は以下の事業を実施する。(12,282 千円)

1) フラメンコ・コンクール事業(隔年開催)

CAF フラメンコ・コンクールは隔年開催の為、今年度は第 10 回 CAF フラメンコ・コンクール開催に向けての準備期間とする。

2) 新人公演事業

前年度実施された第 9 回 CAF フラメンコ・コンクール・ファイナリストによる、第 8 回ビエンナーレ・フラメンコ・フェスティバルを実施予定ではあるが、予算の関係上準備期間とする。

3) 海外派遣研修事業

スペイン舞踊の質の向上を目指し、本場スペインでの研修の機会を提供する海外派遣研修事業。

前年度実施された第 9 回 CAF フラメンコ・コンクールに於いて決定された入賞者 2 名の研修費としての賞金とスペイン往復航空券提供の結果報告書をまとめる。

研修生の研修テーマ、期間は個人の自由とし計画表、報告書提出を義務づけている。財団が認める特別な理由がない限り決定後 1 年以内に研修を実施すること。

4) ワークショップ・アカデミー事業

「ほんものを学ぶ」としたフラメンコ・ワークショップ・アカデミーを東京、名古屋にて開催する。今年度のワークショップ・アカデミーは、公募にて中級以上の参加者を募集する。

5) 稽古場の貸与

スペイン舞踊、音楽の質の向上を目指して活動している、個人あるいは団体に財団所有稽古場を貸与する。

2. スペイン舞踊、音楽の振興、普及を目指した芸術活動助成事業(3,000 千円)

1) 芸術活動を続けている個人、或いは団体が主催するスペイン舞踊、音楽に関する創作活動、芸術の普及、向上につながるような公演、イベントの企画で、他機関からの助成を受けていないものを公募し総額 300 万円を助成する。今事業年度 1 月～2 月にかけて来期分の作品を公募し、3 月に総額 300 万円の来期助成作品を決定する。

選考委員:網谷隆司郎、稲田奈緒子、うらわまこと、新藤弘子

3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業(970 千円)

1) スペイン舞踊振興、普及のための定期刊行物発行

財団の事業活動の案内、報告をまとめた「財団ニューズレター」を年1回発行する。全国のスペイン舞踊関係団体、メディアを中心に約1,000部配布する。ニューズレターは電子化し、ホームページ上へ掲載し続ける。

2) ホームページによる情報発信

ホームページ上に財団の事業公開、事業の公募、結果報告、財団公演チケット販売等最新情報を随時発信する。

3) 後援名義提供

スペイン舞踊振興、普及のために、当財団が認可したスペイン舞踊公演、イベント等に後援名義を無償提供する。

4) スペイン舞踊振興、普及のための財団所有物の貸出

スペイン舞踊振興、普及のためにスペイン舞踊関係者に財団所有物の貸出を行う。